



## レジリエンス人類史

稲村哲也・山極壽一・清水展・阿部健一 [編]

税込定価：2,750円

大会特価：2,200円

ISBN 9784814004010

“弱さ”を“強み”に変えたヒトの歴史から学び、レジリエンス史観で危機の時代を乗り越える。大きな転換の時代にあって、レジリエンスすなわち「危機を生きぬく知」の視座から、700万年のヒトの来た道を振り返り、人類進化と社会の変遷の歴史を丹念に見直すことで、多角的かつ包括的にヒトの特性をとらえ、これからの社会と生き方を考える。



## カワウが森を変える

亀田佳代子・前迫ゆり・牧野厚史・藤井弘章 [著]

税込定価：3,960円

大会特価：3,170円

ISBN 9784814003792

漁業に損害を与え森を枯らす害鳥か、良質な肥料を提供し人々に親まれる益鳥か。日本に広く分布するカワウは、地域や時代によって人との関係性が変わる不思議な鳥である。その背景には地域ごとの歴史があり、地元の人が育ててきた自然管理の技術があった。鳥類生態学、森林生態学、歴史民俗学、環境社会学の4視点で動物と人の未来のあり方を提言する。



## 街歩きと都市の様相

北雄介 [著]

税込定価：3,520円

大会特価：2,820円

ISBN 9784814004652

建物の高さや日射、交通量といった数値計測では捉えられない都市の質的な側面を、本書は〈様相〉、すなわち音や匂い、印象などを含んだ空間の全体性として考える。多くの人が同じ〈経路〉を歩く中で捉えた、印象が変わったと感じる〈変化点〉の言葉を分析することで、都市内の諸要素が心にもたらす意味を明らかにするとともに、街づくりの実践に貢献するフィールドワークや地図制作の方法論を提案する。



## 大阪のエスニック・バイタリティ

福本拓 [著]

税込定価：3,520円

大会特価：2,820円

ISBN 9784814004003

詩人・金時鐘が、「日本人だけのまちはない」と誇りをもって言いつつも「陰画」と表現した大阪の、在日朝鮮・韓国人集住地区。植民地主義とその崩壊の中で、公的な庇護無しに暮らしを営み、度重なる政治経済の変動の中でも、新しく外国人を流入させてきたその集住を【都市の活力】と捉え、土地取得・資本移動の緻密な分析から、地区形成の歴史メカニズムに迫る。



## 古典戯曲と東方文化

鄭伝寅 [著] 朱虹 [訳]

税込定価：6,600円

大会特価：5,280円

ISBN 9784814004157

歌舞と科白、韻文と散文が交じり合い、様式性と仮想性に富む東洋の伝統演劇。その共通点は文化の伝播で説明できるのか。どういう違いがあり、それはどこから生まれてきたのか。多数の中国戯曲と能・狂言、サンスクリット劇、唱劇(朝鮮半島)、トゥオンやチェオ(ベトナム)などを比較考察する。

# 日本文化人類学会第57回研究大会

## 京都大学学術出版会 2割引販売のご案内

ご注文・お問い合わせ

<https://www.kyoto-up.or.jp>

TEL 075-761-6182 FAX 075-761-6190

Email sales@kyoto-up.or.jp

20% OFF

\*割引価格有効期限：2023.6.30 まで



## Packaged Food, Packaged Life

Heriberto Ruiz Tafoya [著]

税込定価：4,400円

大会特価：3,520円

ISBN 9784814004751

劣悪な都市環境による食品汚染への対処策として、人びとは「包装された食品」を選んできたのだ。人が生き抜くための実践の結果だと本書は主張する。企業への依存など必要ない。しかし、国や市民組織がパッケージ食品を生産し人びとがそれを使うならば、危険な近代化から抜け出す道ともなり得る。都市貧困層出身の実体験の上に立つ画期的研究。



## 東アジアは「儒教社会」か?

小浜正子・落合恵美子 [編]

税込定価：3,300円

大会特価：2,640円

ISBN 9784814004553

儒教が説くとされる家族主義とは何なのか?本当に東アジアとは「儒教社会」なのか?東アジアが大きく変動した近世から近代の、制度、法、家族、実践に鋭く焦点を当て、中国、日本、朝鮮、台湾、琉球そしてベトナムの、多様な「家族主義」とジェンダー構造、その変容に迫ることで、再構築と脱再構築を繰り返してきた「儒教」と私たちの「家族」の未来を展望する。



## 岩田慶治を読む

今こそ<自分子>への道を

松本博之・関根康正 [編]

税込定価：5,060円

大会特価：4,050円

ISBN 9784814004508

岩田慶治は、すでに1970年代、当時の挑戦的と言われた人類学者でさえ絶句した、人と草木虫魚の一体性を説いた。しかもそれは、草木虫魚とともに生きる東南アジアの人々の精神世界に、自己を投げ出す「参与」という実践の中から生まれたのだ。いまこそ<自分子>として成された新アニミズム論を評価し、狭い「学」としてでなく、我々の生き方の知として学ぶ時なのだ。



## 中央アジア 牧畜社会

今村薫 [編]

税込定価：3,960円

大会特価：3,170円

ISBN 9784814004744

地球上、中央アジアほど長距離の圧倒的な機動力を持つ遊牧を生んだ地域はない。人類史上稀な民族の相克と交流を生み出してきたその生態的特徴を人類学、生態学、遺伝学、歴史学の手法を駆使して明らかにし、今後の牧畜社会の展望を人類救済の道からも探る。人間と動物の関係を動的に捉えなおす総合的な地域論。



## アフリカ潜在力が世界を変える

松本素二 フランシス・B・ニャムンジョ 太田至 [編]

税込定価：4,840円

大会特価：3,870円

ISBN 9784814004447

アフリカには、人びとの共生を実現するための知恵や仕組みがある。自らの不完全性を認めつつ他者を拠り所にする社会認識、徹底した交渉、日常の生活世界に豊穡を見だし、手元にある物や知識、技術をブリコラージュして活用する力。個の自律と公共的連帯をいかに両立させるかに苦悩する現代社会の問題を解く鍵がそこにある。



## アフリカから農を問い直す

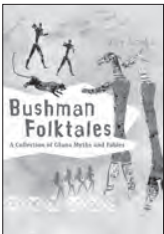
杉村和彦・鶴田格・末原達郎 [編]

税込定価：4,950円

大会特価：3,960円

ISBN 9784814004638

私たちが暮らす現代産業社会の源流は、古代の食料生産革命から生まれた「アグラリアン社会」(農業社会)にある。この「アグラリアン社会」に由来するシステムと思考が、豊かな森林を破壊し地球規模の環境危機を引き起こしている。ではどうすればよいのか。食料生産革命を経験しない「自然社会」として多様で豊かな農と食を育ててきたアフリカに学ぶことで、精神のモノカルチャーと化した現代社会の行き詰まりを解決する術を探る。



## Bushman Folktales

Jiro Tanaka [著]

税込定価：3,740円

大会特価：2,990円

ISBN 9784814004683

アフリカ南部カラハリ砂漠には、動物たちが語り合い、騙し合い、軽々と人間に変身するお話が伝わっている。本書は半世紀にわたってカラハリ砂漠のブッシュマンの生活を追いかけてきた著者が、その民話を記録し、語りのままに書き起こしたものだ。ブッシュマンの魅力的な宇宙へようこそ。好評『ブッシュマンの民話』の英語版。



## 人種主義と反人種主義

竹沢森子・ジャン＝フレデリック・ショブ [編]

税込定価：4,180円

大会特価：3,340円

ISBN 9784814003891

法・制度・政治・学問が、人種を創り人々を序列化していく淵源はどこにあるのか？ 19世紀の西洋の衝撃と邂逅から同時代的に東アジアとヨーロッパで起きた人種化の波。明治期の人種認識、20世紀初頭のコスモポリタニズムと霊の普遍主義、最新のゲノム研究……近代以降の人種主義と反人種主義のせめぎあいを、日仏の論者たちが説き明かす。



## 東アジアの家族とセクシュアリティ

小浜正子・板橋暁子 [編]

税込定価：4,950円

大会特価：3,960円

ISBN 9784814003884

台湾・韓国の徴兵制、中国性産業の政治化、アジアの生殖補助医療。社会的包摂を謳いながらも、姿を変えたジェンダー規範のなかで排除され消費されるセクシュアリティの問題の根幹はどこか？ 同姓不婚、妻と妾の身分差など、規範の淵源たる中国古来の「家族」の変化を捉えつつ、多様な主体がせめぎ合う東アジアジェンダー秩序の未来を考える。



## 病いの会話

ネパールで糖尿病を共に生きる

中村友香 [著]

税込定価：4,730円

大会特価：3,780円

ISBN 9784814003945

人々にとって痛く辛い経験は、科学の知識体系や検査数値とはまた別にある。理解し難いその態度は、身体を経験を、〈不器用な〉配慮の中で、皆とひたすら共有しようとする生活実践なのだ。生物医療が急速かつ無秩序に導入された国で、人々が、「共に生き共に死んで来た」間身体的な生き方に、COVID-19下の私たちが何を学べるか。医療人類学の挑戦。 ●第17回榎山純三賞受賞



## <伝統医学>が創られるとき

小田なら [著]

税込定価：4,180円

大会特価：3,340円

ISBN 9784814004041

建国の理念を体現し、「われわれの医学」(ホー・チ・ミン)として息づくベトナムの伝統医療。しかし、その「北ベトナム」中心のナショナリズムの物語を離れて歴史を辿ると、さまざまな権力作用、概念のもつポリテクス、実際の治療行為が結実した複雑な「伝統医学」像が顕れる。公定の「伝統医学」をめぐるダイナミズムを描く。



## わぎの人類学

床呂郁哉 [編]

税込定価：3,960円

大会特価：3,170円

ISBN 9784814003754

人にとっての「わぎ」とは、限りなく広く深い。身体運動、狩猟採取から、コスプレ(身体変容)、暦(時間認識)、料理、藝術鑑賞、土木技術そして原子力まで、気鋭の論客たちが、既存の技術論を越え、人とその社会の本質に「わぎ」から迫る。身体、技術、環境など、現代人文学の主要なテーマ全てに示唆を与える意欲作。

○ 好評シリーズ最新刊

生態人類学は挑む

混迷する21世紀に、人類文化の深淵を辿りなおす

MONOGRAPH 7

### サバンナの林を豊かに生きる

杉山祐子 [著] ISBN 9784814004201

税込定価：3,300円 大会特価：2,640円

MONOGRAPH 8

### 狩猟採集社会の子育て論

高田明 [著] ISBN 9784814004287

税込定価：3,300円 大会特価：2,640円

MONOGRAPH 9

### 微生物との共生

伊谷樹一 [著] ISBN 9784814004607

税込定価：3,300円 大会特価：2,640円



SESSION 4

### つくる・つかう

伊谷樹一 [編]

税込定価：3,520円

大会特価：2,820円

ISBN 9784814004416



SESSION 6

### たえる・きぎす

伊藤詞子 [編]

税込定価：3,520円

大会特価：2,820円

ISBN 9784814004409